

寺島実郎の世界を知る力

テーマ「全体知への接近」



毎月第3日曜日 午前11:00～11:55

＜第47回放送＞ 8月18日（日） 午前11:00～11:55

前半 今月の世界と日本

後半 歴史的・構造的視界から世界認識を深掘りする

パラダイムが変わった米大統領選 と「火薬庫」・中東の危うさ

株価乱高下の意味と金融資本主義の肥大化の本質

＜放送回・テーマ一覧＞

（前 半）

（後 半）

第1回 (20/10/18)	コロナ禍の世界と日本 -日本の埋没と持つべき健全な危機感	①日本の運命を変えた男 ベリーとヘンリー・ルース	日米関係の深層
第2回 (20/11/15)	「青いアメリカ」と「赤いアメリカ」 -米大統領選から見る米国の深層構造	②戦後日本の歩みと重光葵・吉田茂の存在	
第3回 (20/12/20)	バイデン新政権と正対する日本、 コロナ禍と「新しい公共」という視界	③アジアの中の日本 「バンドン会議」とは何だったのか	
第4回 (21/1/17)	2021年の展望、「3つの資本主義」の相関と緊張	①日中関係の近現代史の視点から考える	強化する中国とどう向き合うか
第5回 (21/2/21)	日本経済のコロナ禍のパラドクス、漫画の社会学 -「赤胴鈴之助」から「鬼滅の刃」まで	②中国をネットワーク型で捉える 「大中華圏」の視点から考える	
第6回 (21/3/21)	東日本大震災から10年-復興の現実、 進む日本の埋没と「アジアの世紀」の現実化	③「尖閣問題」の本質に迫る	
第7回 (21/4/18)	実体経済と金融経済の乖離 -家計消費構造からみる日本の課題	①「北の黒船」 ロシアの接近と日本の対応	日露関係の近現代史
第8回 (21/5/16)	日本経済の本質的課題 -経営と雇用の視点から	②ウクライナ存在とシベリア抑留の悲劇	
第9回 (21/6/20)	「コロナの500日」の中間総括 -日本が抱える構造的な課題とは何か	③「北方領土問題」とどう向き合うか	
第10回 (21/7/18)	アベノミクスの総括 -日本経済にもたらしたものとは	①生命科学・人類史研究の進化に基づく再考 -ホモ・サピエンス登場から定住革命まで	人間とは何か
第11回 (21/8/15)	21世紀の日本産業の進路 -「ファンダメンタルズ」への回帰	②定住革命から世界宗教の誕生まで -人類史における宗教の淵源に迫る	
第12回 (21/9/19)	9.11から20年 -アフガンでのタリバンの復活と米国の撤退	③世界宗教の誕生とその本質 -中東-神教の潮流と仏教の「加上」	
第13回 (21/10/17)	2021年秋、日本の選択 -経済・産業の進路と 問いかけのべき3つの異次元の質問	④人間と宗教、あるいは日本人の心の基軸	米国の深層理解
第14回 (21/11/21)	21年総選挙結果と日本の針路 -「保守バネ」の発動と岸田政権が背負った十字架	①米国史の深層底流としてのオランダ -ニューヨークはニューアムステルダムだった	
第15回 (21/12/19)	2022年への展望 -欧州からの視界と21世紀の日本経済・産業の進路	②日米関係史の深層 米国に渡った先人たち -勝海舟、福澤諭吉、そして秋山真之	
第16回 (22/1/16)	2022年「分配と負担」の構造とそこにあるべき姿	③日米関係史の深層と人間ドラマ -山本五十六 理解の深化	ウクライナ危機と21世紀の本質—21世紀は宗教の世紀
第17回 (22/2/20)	2022年、日本の内なるリスクと外なるリスク -日本経済の課題とウクライナ危機	④それからのマッカーサー -離日後の足跡と今日に問いかけるもの	
第18回 (22/3/20)	ウクライナ危機下の世界経済とその本質 -プーチンの誤算と孤立するロシア	①ウクライナ史の深層 -ウクライナに埋め込まれた2つのファクター	
第19回 (22/4/17)	ウクライナ危機の50日と顕在化するユダヤ・ファクター	②「正教大国ロシア」を目指すプーチン大統領の思惑	ウクライナ危機と21世紀の本質—21世紀は宗教の世紀
第20回 (22/5/15)	ウクライナ危機下の世界経済の現状と今後の展望	③ロシア認識を深める試み -ロシア革命以降のロシア近現代史と日露関係	
第21回 (22/6/19)	ウクライナ危機 -「悪魔のシナリオ」と日本へのインパクト	④ロシア・ウクライナ認識を深める試み -欧州理解の軸・黒海と近代史におけるロシアと日本	
第22回 (22/7/17)	民主主義とは何か -民主主義の試練と現代の大衆民主主義の新たな課題	⑤プーチンはロシア史を歪めている -ロシア史の深層	ウクライナ危機と21世紀の本質—21世紀は宗教の世紀
第23回 (22/8/21)	「黄金の3年」は21世紀日本の「運命の3年」 -世界史の歴史的転換点に立つ日本に問われるもの	⑥ロシア認識を深める試み -岩倉使節団のロシア訪問と米露の不思議な関係	
第24回 (22/9/18)	2022年秋の世界認識 -多次元化する世界と日本の在り方	⑦21世紀は宗教の世紀 -宗教とどのように向き合うのか	
第25回 (22/10/16)	異次元の円安の構造と日本再生への視座	英国史の深淵 -「ユニオンジャックの矢」の未来	ウクライナ危機と21世紀の本質—21世紀は宗教の世紀
第26回 (22/11/20)	米国と中国、そして日本はどこに向かうのか -中間選挙、共産党大会、そして異次元の円安から見えるもの	戦後日本の政治・経済と宗教の関係	
第27回 (22/12/18)	2022年の総括と2023年への展望 -全員参加型秩序に向かう世界と日本のあるべき姿	「世界を知る力」で求められるネットワーク型世界観 -『大中華圏』、『ユニオンジャックの矢』、そして『ダビデの星を見つめて』	
第28回 (23/1/15)	日本人として持つべき時代認識・歴史認識のプラットフォーム	- 全体知への接近	ウクライナ危機と21世紀の本質—21世紀は宗教の世紀
第29回 (23/2/19)	2023年の展望とウクライナ戦争1年への視座	課題解決力の基盤となる「全体知」とは何か	
第30回 (23/3/19)	コロナの3年の総括とウクライナ侵攻から1年	社会主義時代のロシア（ソ連邦）とプーチンの本音	
第31回 (23/4/16)	迫るG7広島サミットと英国のTPP加盟	2023年春、金融不安の影 -その構造と本質的課題	ウクライナ危機と21世紀の本質—21世紀は宗教の世紀
第32回 (23/5/21)	シンガポールから考えるアジアダイナミズム	人工知能は人間を超えるのか -Chat GPTの光と影	
第33回 (23/6/18)	株高と円安のパラドクスとG7広島サミット後の世界	第三の大国としてのインドの本質と日印関係	
第34回 (23/7/16)	日本経済の構造の危うさ -「円安バブル」の本質	近代史における日米中トライアングル関係 -歴史の教訓と課題	ウクライナ危機と21世紀の本質—21世紀は宗教の世紀
第35回 (23/8/20)	シリコンバレーの光と影 -シリコンバレー最新報告	21世紀日本の国家構想を考える -先人の思想を教訓として	
第36回 (23/9/17)	2023年秋口、世界動向への3つの着眼点	21世紀日本の針路 -グローバリズムとナショナリズムの交錯と結節	
第37回 (23/10/15)	ロンドンから世界と日本の今を考える	日本の国家構想への示唆 -「通貨の価値」から考える日英のコントラスト	ウクライナ危機と21世紀の本質—21世紀は宗教の世紀
第38回 (23/11/19)	イスラエル・ユダヤ問題の深層 -米国の対中東政策の変化と日本の立ち位置		
第39回 (23/12/17)	2024年の世界展望 -戦争にはレイシズム（人種差別）のにおいがする		
第40回 (24/1/21)	2024年、世界中が選挙の年 -台湾総統選が意味するもの	米国の「分断」の本質 -その構造と歴史的深層	ウクライナ危機と21世紀の本質—21世紀は宗教の世紀
第41回 (24/2/18)	2024年の世界経済 -金価格の推移から考える世界経済の構造変化	「21世紀システム」を生きる日本-ワシントンの変化と日米関係の本質	
第42回 (24/3/17)	2024年春 鳴動する世界 -中国、ロシア、そして米国の構造変化	21世紀 日本の自画像 -通商国家・日本の現実	
第43回 (24/4/21)	日本再生の構想 第1の柱：日米関係の再設計の筋道	大中華圏の新局面 -中国の失速・迷走と台湾の新動向	ウクライナ危機と21世紀の本質—21世紀は宗教の世紀
第44回 (24/5/19)	日本再生の構想 第2の柱：経済・産業再生の筋道	激変する大中華圏とその中核としてのシンガポール	
第45回 (24/6/16)	日本再生の構想 第3の柱：真の政治改革とは	ウクライナ戦争28か月 -プーチン・ロシアの危うさ	
第46回 (24/7/21)	2024年は「選挙の年」 -トランプ統挙と米大統領選の行方、そして欧州の新局面	習近平の中国の危うさの本質 -中国における「民族」という視点	ウクライナ危機と21世紀の本質—21世紀は宗教の世紀

寺島実郎の世界を知る力

-対談篇- 時代との対話

《出演者一覧》※肩書は出演当時

第1回 (21/4/25)	細川 護熙 氏 (元内閣総理大臣)	第18回 (22/9/25)	謝 英弟 氏 (VRC 代表取締役社長) 米重 克洋 氏 (JX通信社 代表取締役社長)
第2回 (21/5/23)	故・なかにし 礼 氏 (作家・作詞家)	第19回 (22/10/23)	海野 素央 氏 (明治大学政治経済学部 教授) 柯 隆 氏 (東京財団政策研究所 主席研究員)
第3回 (21/6/27)	安藤 忠雄 氏 (建築家)	第20回 (22/11/27)	天野 篤 氏 (順天堂大学医学部 特任教授) 千葉 敏雄 氏 (順天堂大学医学部 特任教授)
第4回 (21/7/25)	渡部 恒雄 氏 (笹川平和財団 上席研究員) 柯 隆 氏 (東京財団政策研究所 主席研究員)	第21回 (22/12/25)	真壁 昭夫 氏 (多摩大学 特別招聘教授) 白井 さゆり氏 (慶應義塾大学総合政策学部 教授)
第5回 (21/8/22)	似鳥 昭雄 氏 (ニトリホールディングス 代表取締役会長)	第22回 (23/1/22)	渡部 恒雄 氏 (笹川平和財団 上席研究員) 柯 隆 氏 (東京財団政策研究所 主席研究員)
第6回 (21/9/26)	真壁 昭夫 氏 (法政大学大学院 教授) 白井 さゆり氏 (慶應義塾大学総合政策学部 教授)	第23回 (23/2/26)	田中 優子 氏 (法政大学 名誉教授・前総長) 竹中 千春 氏 (立教大学法学部 元教授、日印協会 理事)
第7回 (21/10/24)	坂村 健 氏 (東洋大学情報連携学部 (INIAD) 学部長)	第24回 (23/3/26)	柳井 正 氏 (ファーストリテイリング 代表取締役会長兼社長)
第8回 (21/11/28)	下斗米 伸夫 氏 (神奈川大学 特別招聘教授) 宮田 律 氏 (現代イスラム研究センター 理事長)	第25回 (23/4/23)	真壁 昭夫 氏 (多摩大学 特別招聘教授) 白井 さゆり氏 (慶應義塾大学総合政策学部 教授)
第9回 (21/12/26)	渡部 恒雄 氏 (笹川平和財団 上席研究員) 柯 隆 氏 (東京財団政策研究所 主席研究員)	第26回 (23/5/28)	古川 元久 氏 (衆議院 議員) 古川 禎久 氏 (衆議院 議員)
第10回 (22/1/23)	柳井 正 氏 (ファーストリテイリング 代表取締役会長兼社長)	第27回 (23/6/25)	藤原 帰一 氏 (千葉大学国際高等研究基幹 特任教授・学長特別補佐)
第11回 (22/2/27)	三村 申吾 氏 (青森県 知事)	第28回 (23/7/23)	天江 喜七郎 氏 (元在ウクライナ特命全権大使) 下斗米 伸夫 氏 (神奈川大学 特別招聘教授)
第12回 (22/3/27)	下斗米 伸夫 氏 (神奈川大学 特別招聘教授) 渡部 恒雄 氏 (笹川平和財団 上席研究員)	第29回 (23/8/27)	安西 祐一郎 氏 (東京財団政策研究所所長、元慶應義塾長)
第13回 (22/4/24)	山内 雅喜 氏 (ヤマトホールディングス 取締役会長)	第30回 (23/9/24)	渡部 恒雄 氏 (笹川平和財団 上席研究員) 柯 隆 氏 (東京財団政策研究所 主席研究員)
第14回 (22/5/22)	渡部 恒雄 氏 (笹川平和財団 上席研究員) 柯 隆 氏 (東京財団政策研究所 主席研究員)	第31回 (23/11/26)	畑中 美樹 氏 (国際開発センター 研究顧問) 宮田 律 氏 (現代イスラム研究センター 理事長)
第15回 (22/6/26)	真壁 昭夫 氏 (多摩大学 特別招聘教授) 白井 さゆり氏 (慶應義塾大学総合政策学部 教授)	第32回 (24/1/28)	真壁 昭夫 氏 (多摩大学 特別招聘教授) 白井 さゆり氏 (慶應義塾大学総合政策学部 教授)
第16回 (22/7/24)	加藤 登紀子 氏 (歌手)	第33回 (24/3/24)	渡部 恒雄 氏 (笹川平和財団 上席研究員) 柯 隆 氏 (東京財団政策研究所 主席研究員)
第17回 (22/8/28)	大谷 徹奨 氏 (薬師寺 執事長)		

←寺島の一人語り（第3日曜日）のご案内は裏面をご覧ください

寺島実郎の世界を知る力

※これまで放送された全ての回（寺島の一人語りと対談篇）を視聴できます

《全国からPC・スマートフォンでご視聴頂けます！》



YouTube
見逃し配信

※寺島文庫ウェブサイト
(<https://www.terashima-bunko.com/>)